

## 不審電話情報提供

北海道後期高齢者医療広域連合

①

発生日	平成28年8月24日
市町村	釧路市
概要	<p>市内在住の被保険者宅に市役所職員のサイトウを名乗る男性から、「6月中旬頃に青い封筒で医療費の還付金を払い戻す手続きの案内を出しているが、まだ返送されていない。」との電話があった。</p> <p>封筒を探して折り返し電話すると伝えたところ、「明日の午前中にこちらから再度電話するので、折り返し電話する必要はない。」と言われたが、いくら探しても封筒は見つからず、送られてきた記憶もないので、市役所に確認の電話をしたとのこと。</p>
対応	<p>サイトウという職員は担当にはいないこと、被保険者に払戻が発生していないことを伝えた。</p> <p>詐欺の可能性があるため、再度電話がかかってきた際は十分に注意していただくよう伝え、警察への相談を促した。</p> <p>翌日、サイトウと名乗る者から再度電話が来たとの報告あり。被保険者は念のため、警察にも届けたとのこと。</p>

②

発生日	平成28年8月24日
市町村	釧路市
概要	<p>市内在住の被保険者宅に市役所職員のサイトウを名乗る男性から、「平成20年から医療費の払戻が合わせて約37,000円分あり、6月中旬頃に青い封筒で医療費の還付金を払い戻す手続きの案内を出しているが、まだ返送されていない。」との電話があった。</p> <p>封筒がないこと、送られてきた記憶がないことを伝えると、電話が切れたとのこと。</p> <p>不審に思い市役所に確認の電話をしたとのこと。</p>
対応	<p>サイトウという職員は担当にはいないこと、被保険者に払戻が発生していないことを伝えた。</p> <p>詐欺の可能性があるため、警察への相談を促した。</p>

③

発生日	平成28年8月24日
市町村	赤平市
概要	<p>市内在住の被保険者宅に市役所の保険係「サカイ」を名乗る者から、「医療費の還付金が15,000円発生している。5月ごろに青い封筒を送っているが確認しているのか。」と電話があった。</p> <p>被保険者が「確認していない。」と言うと、「昨日が申請期限だった。」と言われた。</p> <p>申請の指示等はなく、そのまま電話が切れたとのこと。その後、不審に思った被保険者が市役所へ問い合わせたもの。</p>
対応	<p>担当係に「サカイ」という職員がいないこと、医療費の還付は発生していないことを伝え、今後このような電話があっても対応しないことを伝えた。</p>

④

発生日	平成28年8月24日
市町村	赤平市
概要	<p>市内在住の被保険者宅に男性から、「還付金があるので銀行に行って手続きしてください。」と言われたので、「役所に確認します。」と伝えると電話が切れたが、確認のため、市役所へ来てみたとのこと。</p>
対応	<p>市役所から連絡していないこと、医療費の還付がないことを伝えた。</p> <p>今後このような電話があっても対応しないことも伝え、警察に相談することを促した。</p>

⑤

発生日	平成28年8月24日
市町村	函館市
概要	<p>市内在住の被保険者宅に市役所トキタと名乗る男性から、「5年分の医療費の還付があるので、口座を教えてください。」との電話があり、「口座に50万円以上の残高があれば、ATMで手数料がかかる。」とも言っていた。</p>
対応	<p>還付金詐欺である可能性が高く、口座番号を伝えてしまったとのことなので、警察に連絡するよう促した。</p>

⑥

発生日	平成28年8月24日
市町村	函館市
概要	<p>市内在住の被保険者宅に市役所トキタと名乗る男性から、「保険料の還付期限が7月末で過ぎているため、口座を教えてください。」との電話があり、市役所からそのような書類は来っていない旨を話すと、「後日、書類を送付する。」と言われ、電話を切られた。</p> <p>被保険者は不審に思い、市役所に連絡したもの。</p>
対応	<p>還付金詐欺である可能性が高く、警察に連絡するよう指示した。</p>

⑦

発 生 日	平成28年7月～8月上旬
市 町 村	北見市
概 要	<p>市内在住の被保険者宅に市役所職員を名乗る男性から、「ここ4、5年の医療費還付金があるため、手続きをしてほしい。」という内容の電話が2ヶ月の間に3回あった。(発生日等は失念してしまったとのこと。)</p> <p>相手の声と話の内容より、3回の電話は全て同じ男性がかけてきているとのこと。</p> <p>被保険者は電話の相手に「高額療養費が発生するほど医療機関を受診していない。」と伝え、3回とも電話を切っており、被害等はないが、3回目の電話の後、念のため警察と市役所に確認の電話をした。</p>
対 応	<p>医療費の還付等が発生していないこと、及び電話をかけた職員はいないことを伝え、今後も同様の電話があった場合には十分注意していただきたいことをお願いした。</p>

⑧

発 生 日	平成28年8月24日
市 町 村	北見市
概 要	<p>市内在住の被保険者宅に市役所健康福祉課「サイトウ」を名乗る男性から「平成20年から25年の医療費について、還付金が32,600円あり、水色の封筒で案内を送っていたが手続きの期限が切れている。手続きをしてほしい。」という電話があった。</p> <p>被保険者は高額療養費が発生するほど医療機関を受診した記憶がなかったため、電話を不審に思い、市役所で直接手続きをすると伝え、電話を切り、市役所へ来庁した。</p>
対 応	<p>北見市役所には「健康福祉課」がなく、医療費の還付等が発生していないこと、及び電話をかけた職員はいないことを伝えた。</p> <p>今後も同様の電話があった場合には十分注意していただきたいことをお願いした。</p>

⑨

発 生 日	平成28年8月25日
市 町 村	釧路市
概 要	<p>市内在住の被保険者宅に市役所健康保険課の職員を名乗る男性から、「医療費の還付がある。今日中に手続きをしなくてはいけない。」との電話があった。</p> <p>通帳と印鑑を持って市役所の2階で手続きするよう言われ、来庁した。</p>
対 応	<p>被保険者に払戻が発生していないこと、口座の登録をしてあるため、今後還付が発生しても手続きの必要はないこと、詐欺の可能性があるので、再度電話がかかってきた際は十分に注意していただくよう伝えた。</p>

⑩

発生日	平成28年8月29日
市町村	函館市
概要	<p>市内在住の被保険者宅に市役所職員を名乗る者から、「平成25年から27年までの還付金が発生しており、書類を送ったが届いているか。」という電話があった。</p> <p>市役所からそのような書類は来ておらず、家族に電話を代わる言ったところ、電話を切られたことから、不審に思い市役所に連絡した。</p>
対応	口座番号等は教えていないが、還付金詐欺である可能性が高いので、警察に連絡するよう促した。

⑪

発生日	平成28年8月29日
市町村	北見市
概要	<p>市内在住の被保険者宅に市役所職員を名乗る男性から、「今年1月に保険料の還付に関するハガキを送っているが確認はしているか。保険料が還付になるので手続きをしてほしい。」という電話があった。</p> <p>被保険者は、ハガキを確認した記憶がなかったため不審に思い、すぐに電話を切った。不審電話だと思ったが、念のため市役所へ電話をした者がいないか確認の電話をした。</p>
対応	保険料の還付等が発生していないこと、市からハガキを送付していないこと、及び電話をかけた職員はいないことを伝えた。今後も同様の電話があった場合には今回のように十分注意していただくことをお願いした。

⑫

発生日	平成28年8月31日
市町村	旭川市
概要	<p>市内在住の被保険者宅に市役所国民健康保険課の高橋を名乗る男性から、「過年度分の医療費の払戻が37,600円ほどある。」と電話があった。</p> <p>それほど高額な医療費は払っていないこと、既に振込口座の登録はしていること、以前にも同じような電話があり、市役所からそのような電話が来ることはないと聞いていることから不審に思い、自分で確認すると答えると「書類を送る。」と言われ、電話は切れた。</p>
対応	<p>口座登録されているため、市役所から電話することはないこと、詐欺の電話であることを説明した。</p> <p>以前にも同様の電話が来ていたとのことなので、今後も十分に注意し、警察にも相談するよう促した。</p>

発 生 日	平成 2 8 年 9 月 1 日
市 町 村	旭川市
概 要	<p>市内在住の被保険者宅に、市役所健康福祉課の高橋を名乗る若い男性から電話があり、「平成 2 7 年 1 2 月分の医療費を還付するという通知を青い封筒で送っている。7 月 3 1 日が期限だったが、もう一度申請書を送るので、記入して送り返せばまだ間に合う。」と言われた。</p> <p>被保険者は不審に思い、確認のため市役所に電話した。</p>
対 応	<p>市役所に健康福祉課という部署はなく、還付金詐欺であることを説明した。</p> <p>申請書が送付されてきても返送はしないよう、また、今後も同様の電話が来る可能性があるので、十分に注意するよう説明した。</p>

貴管内において、同様の事例が発生した場合は、当広域連合へ情報提供願います。

北海道後期高齢者医療広域連合

担当：総務班

〒060-0062

札幌市中央区南 2 条西 1 4 丁目 国保会館内

TEL : 011-290-5601 FAX : 011-210-5022